

## 令和3年度採択機関一覧

## 公衆衛生教育等の海外展開に関する調査研究

代表機関	事業名	概要
特定非営利活動法人 Colorbath	ICT を活用した学校保健環境の向上に関する実証調査【マラウイ】	<p>本事業は、ICT を活用してマラウイにおける学校保健環境の実態を明らかにし、その課題解決に向けた活動を行うことにより、汎用的な実証モデルを作ることとする。</p> <p>マラウイにおける学校保健や ICT 分野の設備環境、教員の意識や取り組みの実態を分野ごとに整理する。その調査を踏まえ、保健委員や学校組織運営に関する日本型教育の知見を活用して学校保健環境の向上に向けた実証活動を行う。その際、日本とマラウイの学校同士が ICT を活用した交流を通して互いに学び合う機会を作ること、with/post コロナにおける国際交流活動のモデルとして日本の教育現場の活性化に貢献することを目指す。</p>
株式会社パデコ	オンライン特活による公衆衛生・SDGs 課題解決教育モデルの開発【エジプト・マレーシア・インドネシア・ウズベキスタン】	<p>本事業は、オンラインでの日本型特別活動が、諸外国の公衆衛生教育や SDGs 課題解決学習促進に効果的なことを検証することが目的である。</p> <p>複数国で健康・衛生等の SDGs 関連課題をテーマに話し合う日本型学級会を実施し、学校や家庭生活での手洗い等の生活習慣形成、行動変容を図る。オンラインでこれら学級会の様子を相互に観察し、日本型特別活動を現地文脈に合うようモデル化する。同時に Society 5.0 が求める時空間の制約を超えた、グローバルな特別活動の指導方法を確立する。</p>

<p>国立大学法人 信州大学</p>	<p>SDGs に資する日本型学校保健の課題と発展可能性の検証研究【ラオス・カンボジア・ネパール・バングラデシュ・ニジェール・ガーナ・ケニア】</p>	<p>本事業は、SDGs の実現や COVID-19 対策等の課題に対する日本型の学校保健の貢献の可能性と課題を実証的に検討することを目的とする。 開発途上諸国での日本の学校保健支援や ESD の普及状況に関する聞き取り調査を行い、日本型の学校保健の課題と発展可能性を検討する。さらに、日本、ラオスの教員養成校において、SDGs や COVID-19 対策に関する教材開発、教員研修、子ども保健クラブ等を活用した健康診断活動等を行い、その成果と課題を明らかにする。</p>
<p>国立大学法人 香川大学</p>	<p>香川大学衛生教育および学校保健室体制モデルの進展事業【カンボジア】</p>	<p>香川大学は 2020 年 2 月にカンボジア政府に保健室担当教員と保健室管理を含む学校保健室体制モデル、オリジナル設計のトイレ・手洗い場を含む衛生教育モデル、カンボジア保健省・教育省認可学校保健テキストに関して技術移転を行った。本事業はこれらのモデルの定着を促進し、学校保健データ管理システムの整備と学校保健教育研究者の育成の行政・教育システムを構築する事業である。</p>
<p>国立大学法人 琉球大学</p>	<p>アジア太平洋島嶼のポストコロナの健康・安全な学校に関する研究【フィリピン・インドネシア・ミクロネシア連邦・マーシャル諸島・パラオ・フィジー・パプアニューギニア・グアム（アメリカ）】</p>	<p>本事業は、アジア太平洋島嶼地域各国の新型コロナウイルス感染症収束と収束後における健康安全な学校づくりに対して提言を行うことを目的としている。 沖縄・グアム・フィリピン・インドネシアの保健・教育・経済の分野での新型コロナウイルス感染症の影響と対策における知見をまとめ、それを基に太平洋島嶼国の専門家と討議を行い、島嶼地域のポストコロナの健康な社会・学校づくりに対して提言を行う。特に日本型学校保健の特徴である保健管理・教育等の包括的な学校保健の実施と学校外組</p>

		織・地域との連携に注目し、学校閉鎖時のICT活用とその副作用への対応について分析を行う。
--	--	--

## EDU-Port ニッポン応援プロジェクト

代表機関	事業名	概要
学校法人菊武学園 名古屋産業大学	ベトナムの学校教育における緑化木調査の系統的支援【ベトナム】	本事業は、ベトナムの小・中学校、高等学校を対象に、CO <sub>2</sub> 吸収力の高い緑化木の調査を系統的に支援することを目的とする。 CO <sub>2</sub> センサーと視聴覚教材を活用し、小・中学校では、植物の光合成実験を、高等学校では光合成実験の発展学習としてCO <sub>2</sub> 吸収力の高い緑化木の調査を支援する。また、日本とベトナムの学校間交流により、相互理解とグローバルシチズンシップの醸成を促進する。
特定非営利活動法人 MIYAZAKI C-DANCE CENTER	日本型ダンス教育『SOUSAKU-DANCE』のオンライン海外輸出【中華人民共和国・ルーマニア・シンガポール・ドイツ】	本事業は、2017年度パイロット事業『身体形成と芸術体験を融合させた日本型ダンス教育「創作ダンス」の海外輸出』の発展型であり、コロナ禍で、よりサステナブルにしようとするものである。 中国をはじめとする殊に多様な価値観が存在する国々とオンラインで繋がり、新たな価値を生み出しながら社会に貢献するグローバル人材の育成を図ることを目的とする。オンラインを活用した『SOUSAKU-DANCE』（小集団で協働し、正解のない課題に創造的・創作的に取り組む活動）の海外輸出を行ない、芸術家×教師の新しい協働及び体育の遠隔学習の可能性を逆輸入する。

<p>カシオ計算機株式会社</p>	<p>インドネシア・タイでの探究型数学教育のパイロット事業【インドネシア・タイ】</p>	<p>本事業は、関数電卓を用いた探究型の数学授業の実践を通じて、生徒の主体的学びを実現し、数学的思考力の向上を目指す。</p> <p>対象両国の教育政策では、自ら考え学び続ける人材の育成を推進しているが、指導用教材不足など様々な要因によりまだ道半ばである。そこで本事業では、後期中等教育の生徒を対象とし、生徒自身が関数電卓を用いながら主体的に学べる探究型授業を現地教員等と協働で開発・実践することで、数学的思考力向上のモデルケースを作る。</p>
<p>株式会社公文教育研究会</p>	<p>アブダビ首長国の小学校における学力向上への貢献事業【アブダビ首長国（アラブ首長国連邦）】</p>	<p>本事業は、アブダビ首長国の公文式導入校において、学力・非認知能力向上へ貢献することを目的としている。</p> <p>授業時間内に、学校の教員が指導するコンテンツとして、タブレットを使用した公文式学習法を提供。カリキュラム内での公文式学習法の最適な使用方法を学校側と協議・実践・改善を重ね着実な効果創出を目指すものである。</p>
<p>学校法人 関西大学</p>	<p>実技科目の充実と教員スキルアップによる体感型技術教育の普及【ブータン王国】</p>	<p>本事業は、学生への直接的実技指導に加え、対象教員の指導スキルを向上させることで、体感型技術教育の普及を目的とするものである。</p> <p>日本型技術教育の特徴は、学理のみを重視することなく、実務能力を高めて応用力を持たせたことにある。ブータン王国では、学生に対して指導を行う教員や技術職員の技術力の課題から、技術教育の有効性を学生に感じさせることが困難である。技術力が身近な生活の改善に役立つことを学生に体感させることを目的に、高い指導スキルを持つ人材を育成する。</p>

<p><b>株式会社ジャクパ</b></p>	<p>現地法人 Jacpa Vietnam Co., Ltd によるベトナムにおける日本式体育教室の展開【ベトナム】</p>	<p>本事業は、現地の伝統的な価値観や認識を重んじながら、健康な身体・心を育む日本の体育教室を提供することを目的とする。</p> <p>幼稚園の保育時間内における正課指導と、保育終了後に園の施設を利用し「園児が通っている園で、そのまま習い事ができる」体育教室を開講し、ベトナムではあまり行われていないマット・跳び箱・鉄棒・平均台・ボール・縄跳びなどを使用した運動を通して、現地の子どもたちの心身の成長をサポートすると共に、培ってきたノウハウで特色ある園経営に協力する。</p>
<p><b>Insect Resources Technology 株式会社</b></p>	<p>NIPPON-中東・友好シルクプロジェクト【アラブ首長国連邦・サウジアラビア・カタール】</p>	<p>本事業は、日本と中東の国々の子どもたちが日本の固有種蚕「小石丸」を育てながら、お互いの文化に触れ、交流することにより国際理解と友好関係を深め、国際的人材として成長することを目的とする。</p> <p>ICT を活用した交流では、教育、文化、産業、といった「SDGs」に通じるテーマにも触れる。日本型教育を通して、日本にとって生命線といえる産油国との友好関係を深めていく。</p>